

## トピックス情報【資料-4】

### 平成16年における旭川の洪水状況

#### 2004年(平成16年)の台風発生状況

##### 日本に上陸した台風10個

2004年(平成16年)の台風発生は24個(平成16年11月9日現在)で、この内、日本に上陸した台風は10個となっている。上陸数は過去1951年(昭和26年)~2004(平成16年)までの54年間のデータでは第1位となっています。第2位は1990年(平成2年)、1993年(平成5年)の6個で、54年間の平均上陸数は2.96個であり、2004年が突出しています。

岡山県に被害をもたらした台風4個(台風16号、18号、21号、23号)

#### 2004年(平成16年)の台風発生と日本上陸状況

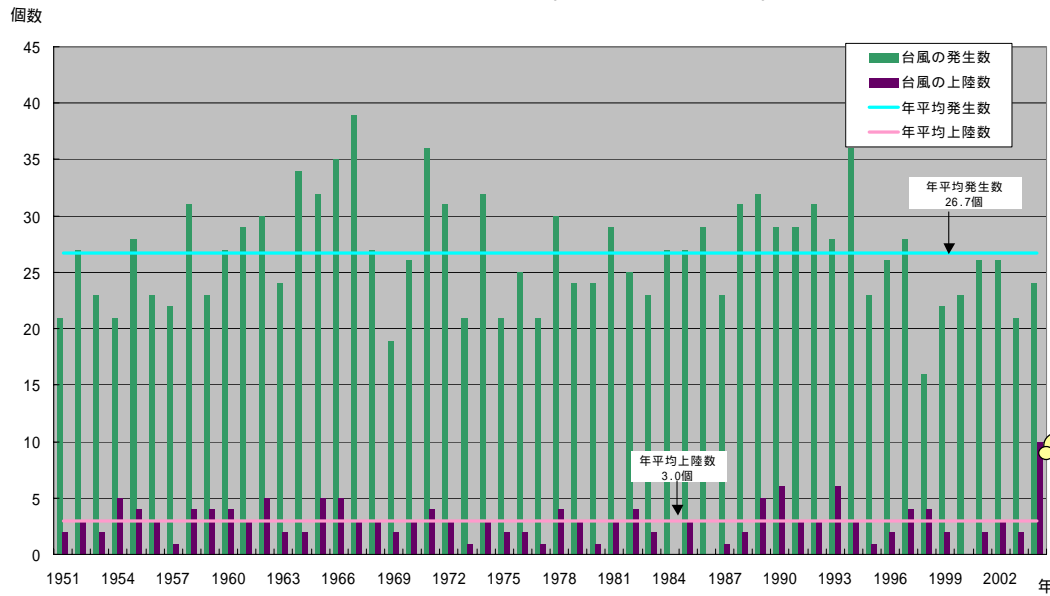
号	発生日	日本上陸(コース)
1	4月3日	
2	5月13日	
3	5月16日	
4	6月5日	6月11日高知上陸(上陸後、温低に)
5	6月8日	
6	6月13日	6月21日高知上陸(四国 近畿 日本海)
7	6月22日	
8	6月25日	
9	7月11日	
10	7月25日	7月31日高知上陸(四国 中国 日本海)
11	8月4日	8月4日徳島上陸(四国 近畿 日本海)
12	8月4日	
13	8月8日	
14	8月11日	
15	8月16日	8月20日青森上陸(日本海 東北 太平洋)
16	8月19日	8月30日鹿児島上陸(九州 中国 日本海 東北 北海道)
17	8月20日	
18	8月28日	9月7日長崎上陸(九州 日本海 北海道)
19	9月5日	
20	9月11日	
21	9月21日	9月29日鹿児島上陸(九州 四国 近畿 中部 東北)
22	10月4日	10月9日静岡上陸(東海 関東 太平洋)
23	10月13日	10月20日高知上陸(四国 近畿 中部 関東 太平洋)
24	10月16日	

データ：平成16年11月9日現在

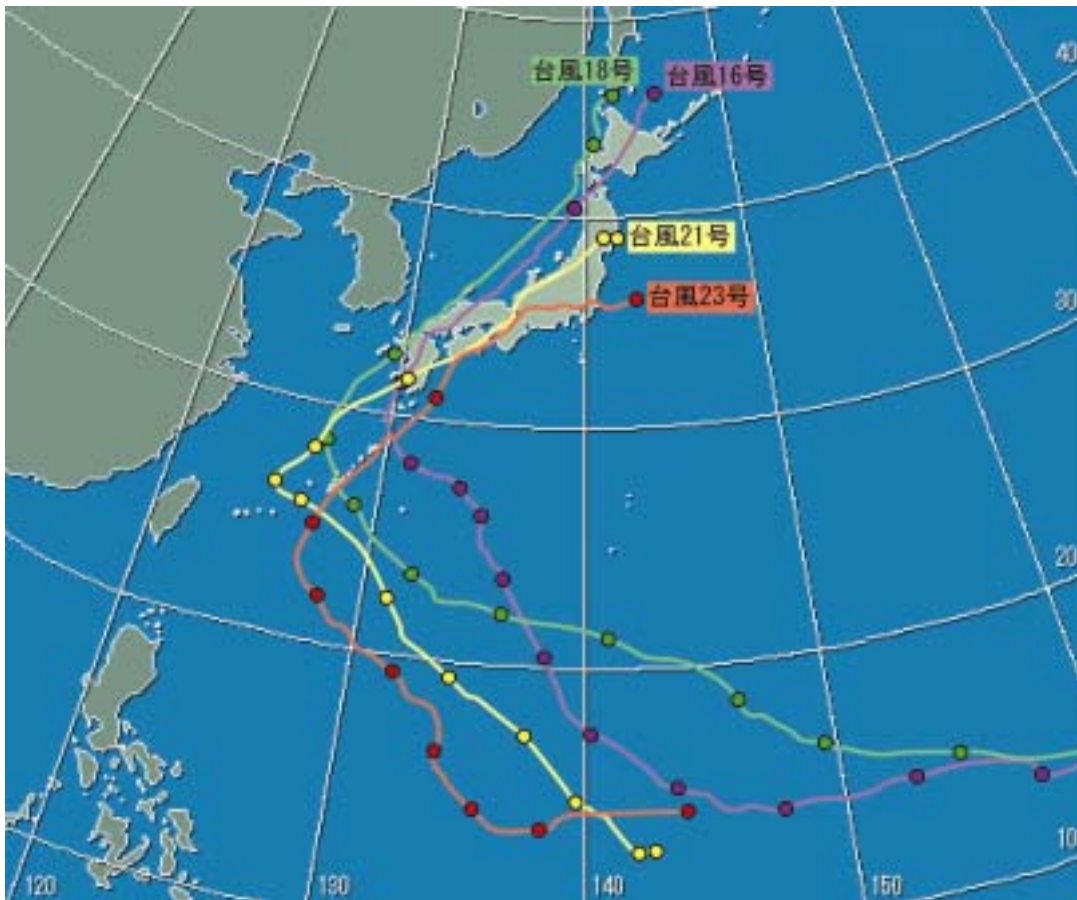
着色：日本に上陸した台風

桃色：岡山県に被害をもたらした台風

年間の台風発生数及び上陸数（1951～2004の54年間）

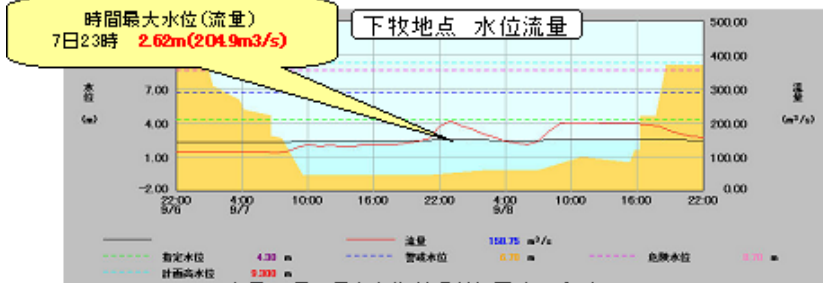
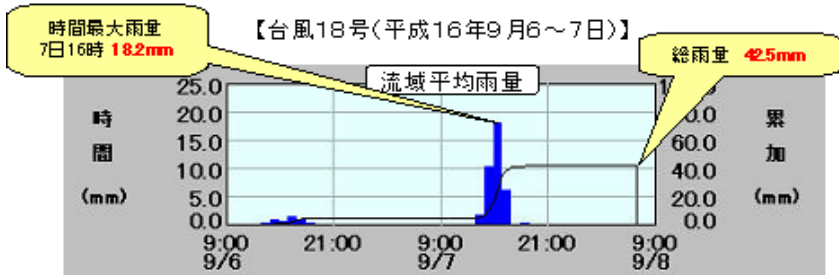
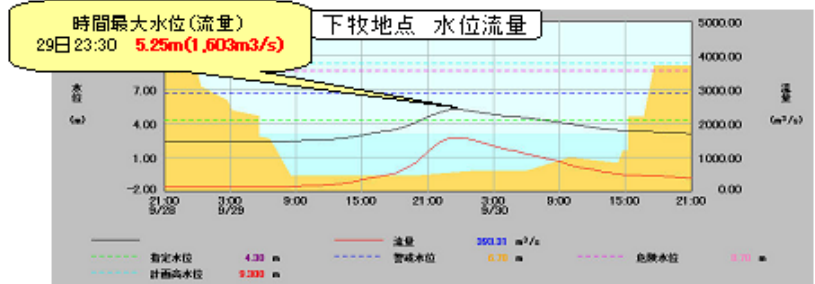
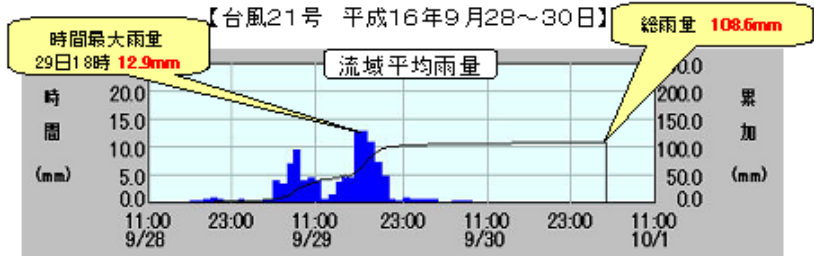
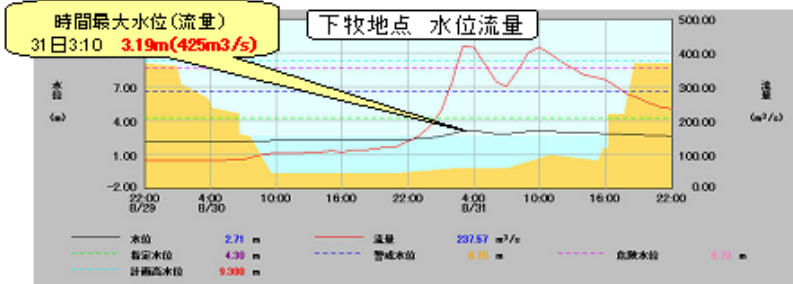
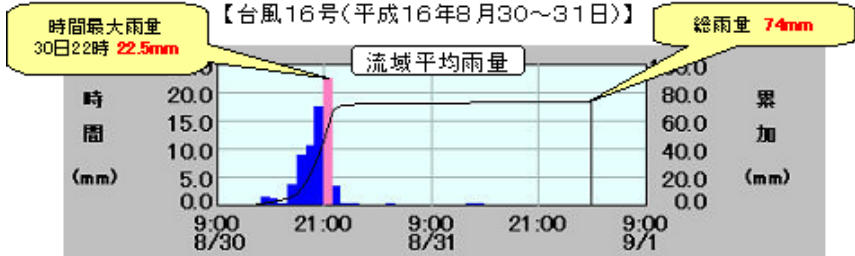


平成16年の日本上陸数10個は過去最高

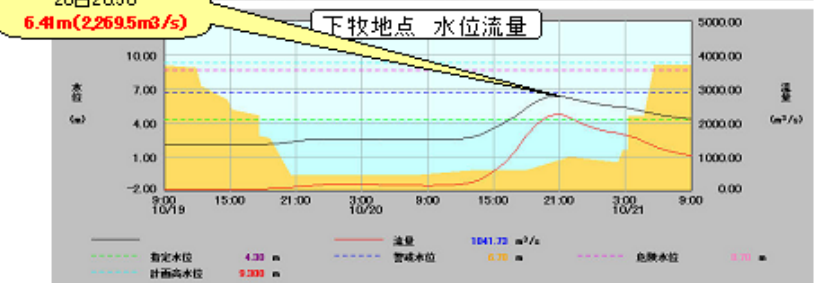
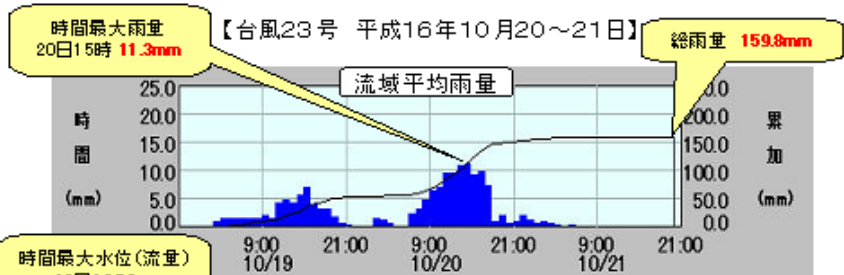


岡山県に影響を及ぼした台風経路図

# 旭川 平成16年度台風による流域平均雨量及び最大水位・流量



※台風18号の最大水位・流量は毎正時のデータ

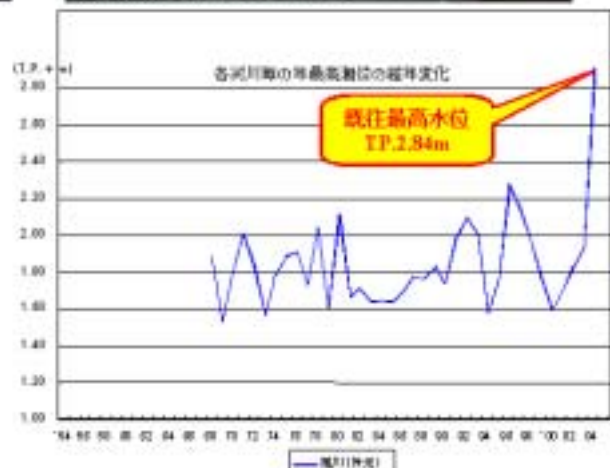
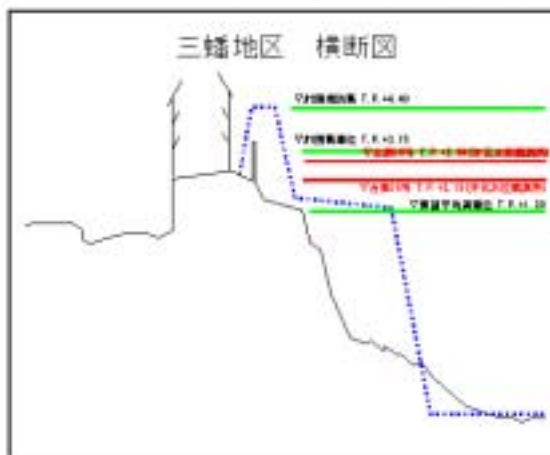




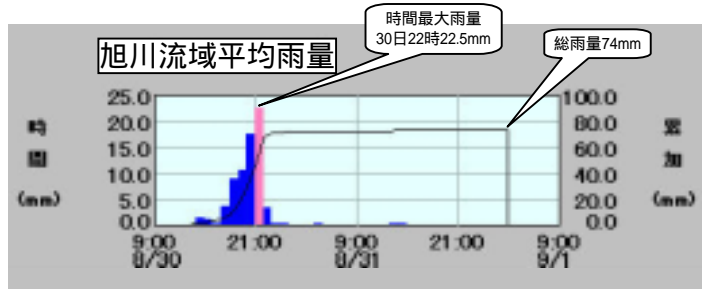
平成16年8月30～31日 台風16号による  
一級河川 旭川の被害状況について



台風16号の上陸が1年で一番潮位が高い時期と重なったため、百間川河口の沖元観測所において、**既往最高水位TP.2.84m**を記録し、河口部の三幡(さんばん)地区 江並(えなみ)地先において、床下浸水7戸 床上浸水9戸の被害が発生した。

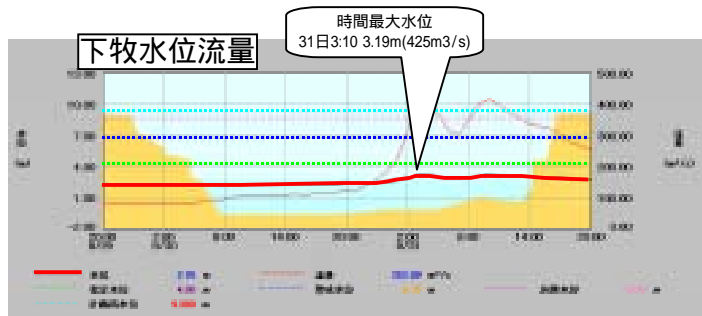


# 平成16年8月30～31日 台風16号による 一級河川 旭川の被害状況について



台風16号による降雨は、平成16年8月30日4時～8月31日15時までの間に、旭川流域平均で74mmの降雨を観測した。

この為、旭川の水位が徐々に上昇し、水位流量観測基準地点の下牧（しもまき）では、8月31日3時10分に最高水位の3.19m（流量425m<sup>3</sup>/s）を記録したが、指定水位の4.30mを下回っており、台風16号の降雨による出水では被害は生じなかった。



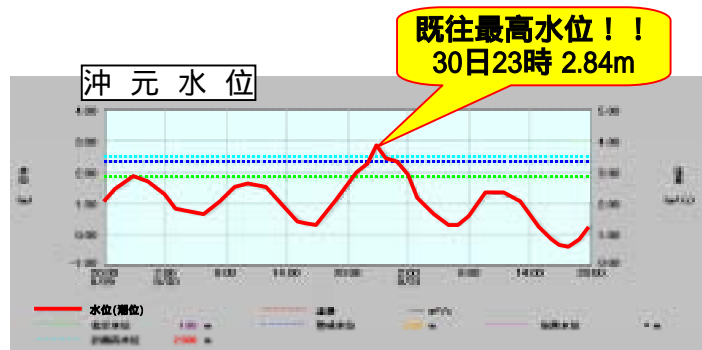
しかし、台風の上陸が1年で1番潮位が高い時期の満潮時刻と重なったため、百間川河口部の沖元（おきもと）水位観測所では、8月31日23時00分に既往最高水位の2.84mを記録した。

旭川河口部左岸0k000～1k400付近の江並地先では、波浪による浸水（16戸）や、百間川河口左岸の岡山県管理の海岸堤防において法崩れが発生し、岡山河川事務所は岡山県の要請を受け、照明車1台を現地に派遣し、緊急復旧工事に協力した。

下牧水位流量観測所

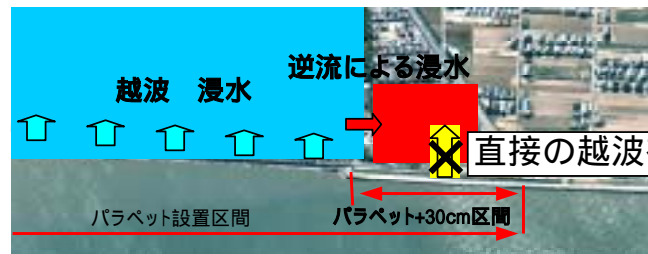
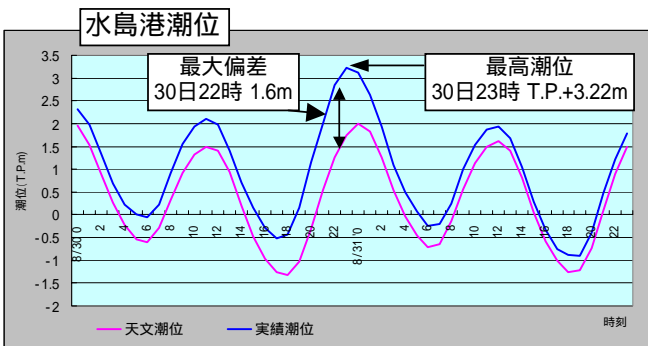
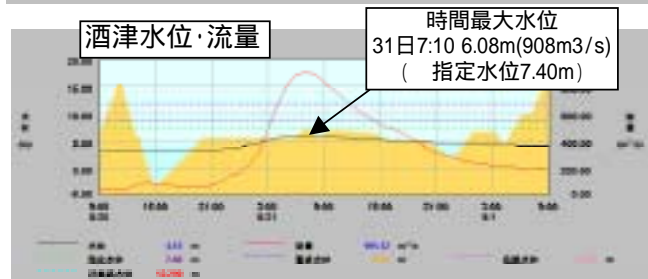
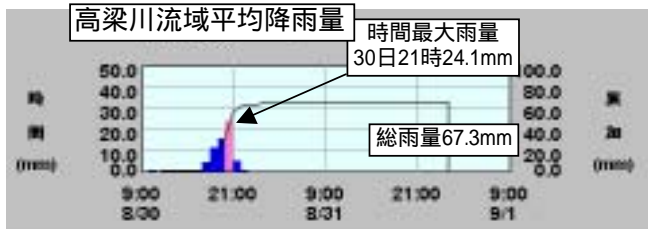


岡山県管理 海岸堤防被災状況





# 平成16年8月30～31日 台風16号による 一級河川 高梁川の被害状況について

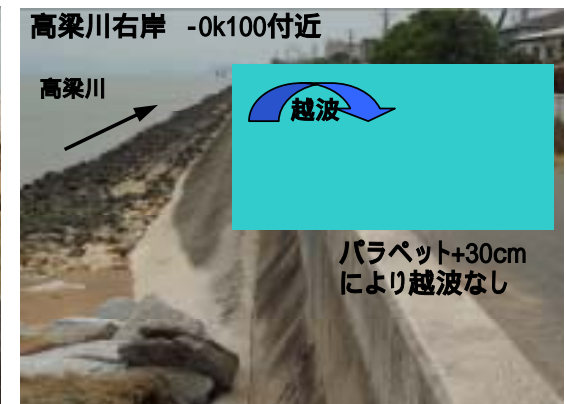
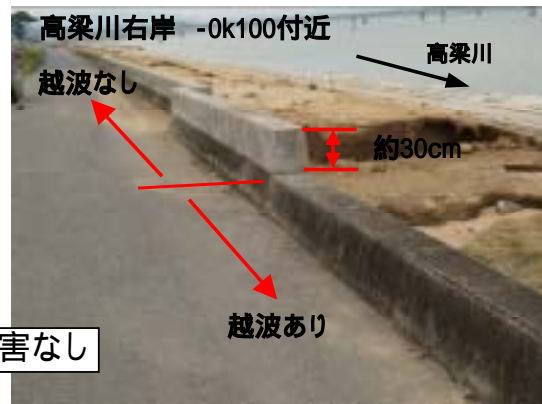


台風16号による降雨は、平成16年8月30日10時～8月31日13時までの間に、高梁川流域平均で67.3mmの降雨を観測した。

この降雨により、水位流量観測地点の酒津（さかつ）で8月31日7時10分に最高水位の6.08m（流量908m³/s）を記録したが、指定水位の7.40mを下回っており、今出水による被害は生じなかった。

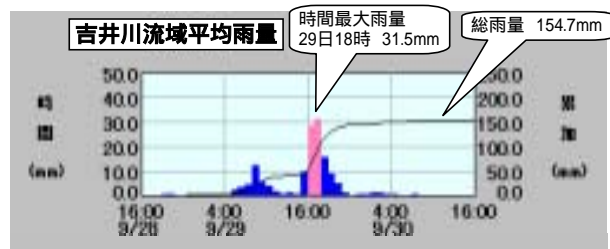
しかし、台風の接近が1年で1番潮位が高い時期の満潮時刻と重なったため、水島港の検潮所では8月30日22時から31日2時にかけて既往最高の潮位を記録した。（T.P.+3.22m 8/30 23:00）

高梁川河口部では高潮による堤防崩れ、護岸損傷のほか、越波による浸水（住宅17戸及び工場）が発生しポンプ車による内水排除作業が行われたが、0k100から-0k100まで整備されていた既存のパラペットへの継ぎ足し（h=30cm）により浸水被害が最小限に抑えられた。



# 平成16年9月28日～30日 台風21号による 一級河川 吉井川の被害状況について

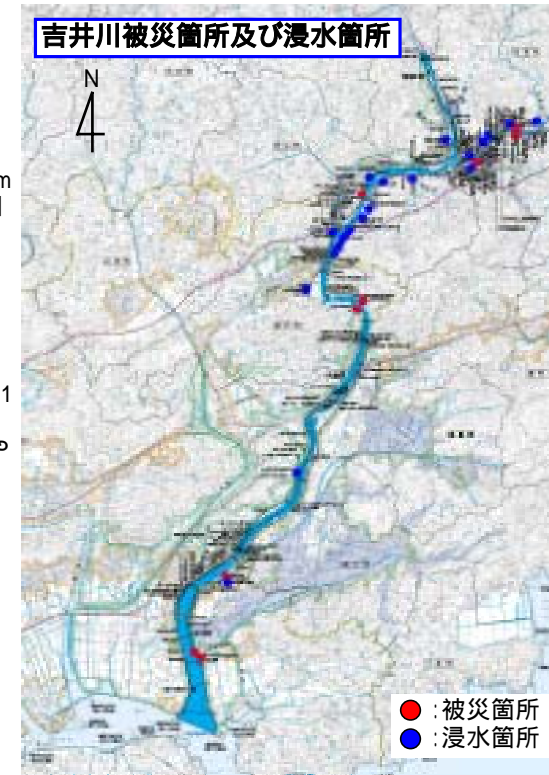
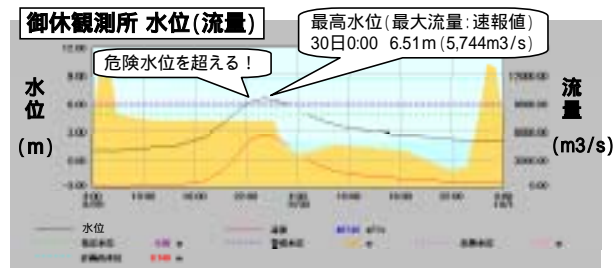
猛烈な雨を降らせながら列島を縦断した台風21号は、9月29日の夜に岡山県に最も接近し、吉井川流域においても激しい雨を降らせ、速報値によれば既往洪水のなかで3番目の規模となる出水となりました。この洪水により、和気町や熊山町などで浸水被害が発生しました。



台風21号による降雨は、平成16年9月28日18時～9月30日17時までの間に、吉井川流域平均で154.7mm(総雨量)を観測しました。また、江見観測所では29日18時に時間雨量55mmを観測し、その他の観測所においても激しい雨を観測しました。

このため、吉井川の水位は徐々に上昇し、津瀬(つせ)観測所では、9月29日21時40分に最高水位8.73m(流量:4,963m<sup>3</sup>/s[速報値])を観測しました。また、御休(みやす)観測所では、9月29日22時40分頃に危険水位(6.20m)を超え、9月30日0時00分に最高水位6.51m(流量:5,744m<sup>3</sup>/s[速報値])を観測しました。

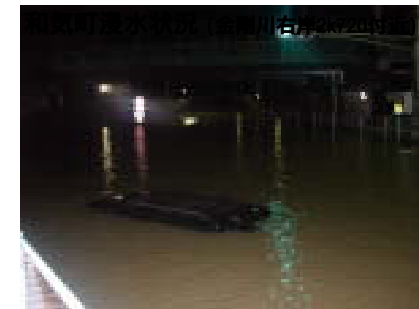
この台風21号の降雨により、各箇所道路の浸水や家屋の浸水被害が発生しました。また、堤防等にも被災箇所が確認されました。



## 吉井川の主要洪水

順位	発生年	出水量 (m <sup>3</sup> /s)	降雨量 (2日間) (mm)	水位 (m)	原因	地点名
1位	H.10.10.18	7,240	168	8.81	台風	河田原
2位	S.20. 9.18	6,200	219	7.40	台風	岩戸
3位	H.16. 9.29	4,960	155	8.73	台風	津瀬
4位	H. 2. 9.19	4,870	267	8.40	台風	津瀬
5位	S.47. 7.12	4,790	261	5.80	梅雨	岩戸
6位	S.54.10.19	4,610	208	5.66	台風	岩戸

降雨量は2日間の流域平均雨量  
H.16. 9.29の出水量は速報値

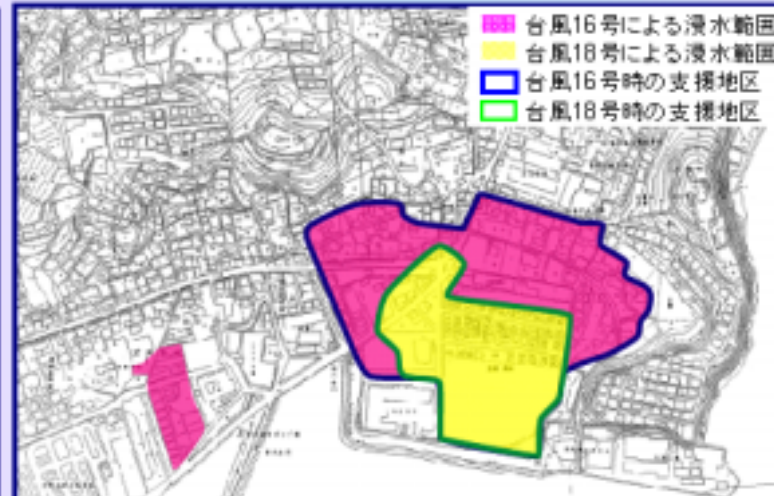




# 国土交通省の排水ポンプ車により浸水被害の早期解消【岡山県倉敷市】

平成16年8月30日台風16号  
平成16年9月7日台風18号

平成16年8月30日、9月7日に相次いで接近した台風16号、18号により倉敷市玉島地区等において高潮による浸水被害が発生した。浸水被害のあった倉敷市勇崎では内水排除ポンプと消防車により排水を行っていたが、高潮越波による流入がポンプ能力を上回り地区の浸水が進行した。このため国土交通省では、岡山県及び倉敷市からの要請により排水ポンプ車を派遣し、関係機関と協力して排水作業を行い浸水被害の早期解消に貢献した。

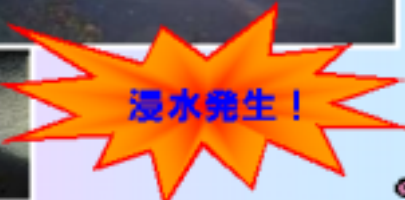


### ポンプ車活動状況

**H16.8.31 台風16号**  
岡山河川事務所・福山河川国道事務所より4台のポンプ車が出動  
旭川水系排水ポンプ車(0.5m<sup>3</sup>/s)  
高梁川水系排水ポンプ車(0.5m<sup>3</sup>/s)  
芦田川水系排水ポンプ車(0.5m<sup>3</sup>/s: 2台)  
延べ23時間20分の稼働により、約42,000m<sup>3</sup>を排水

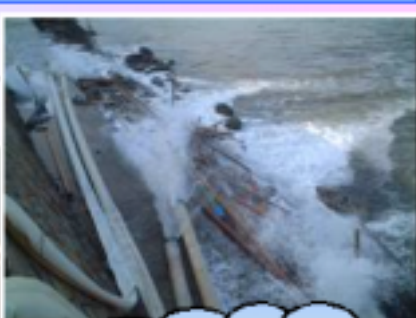
**H16.9.7 台風18号**  
岡山河川事務所事務所より1台のポンプ車が出動  
高梁川水系排水ポンプ車(0.5m<sup>3</sup>/s)  
延べ2時間20分の稼働により、約4,200m<sup>3</sup>を排水

**ポンプ車稼働地区被害状況**  
8月31日  
浸水面積: 8.9ha  
浸水戸数: 130戸(床上)  
9月7日  
浸水面積: 3.5ha  
浸水戸数: 60戸(床下)



自治体より協力要請

排水ポンプ車出動



浸水の早期解消

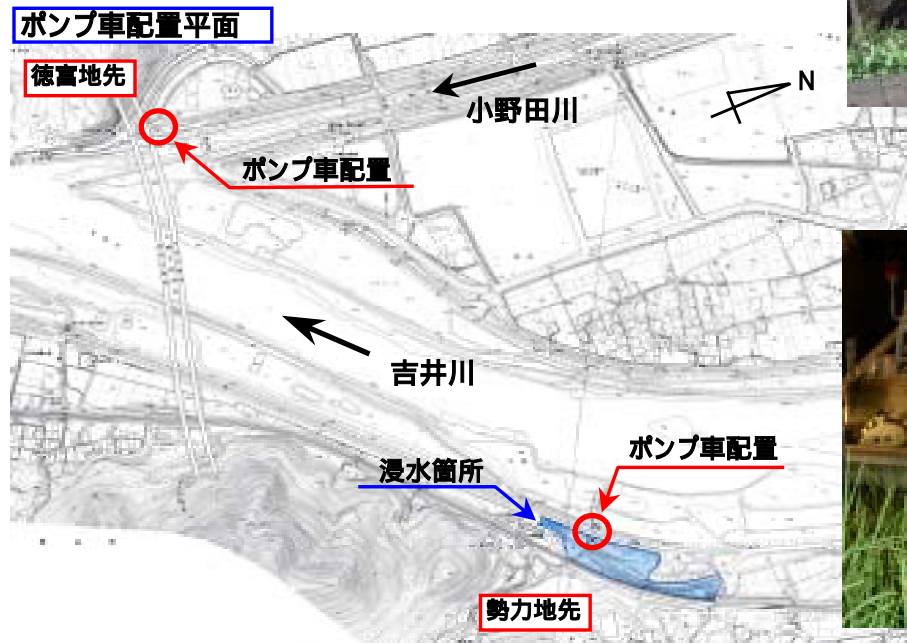


# 国土交通省の排水ポンプ車により浸水被害の早期解消 (台風21号)

9月29日夜、岡山県に接近した21台風は、各地に激しい雨を降らせ吉井川流域にも浸水被害をもたらしました。岡山河川事務所では、熊山町の要請により徳富地先及び勢力地先の浸水箇所や浸水の危険性のある箇所へ排水ポンプ車を派遣し、関係機関と協力して排水作業を実施し、浸水被害の早期解消及び防止に努めました。

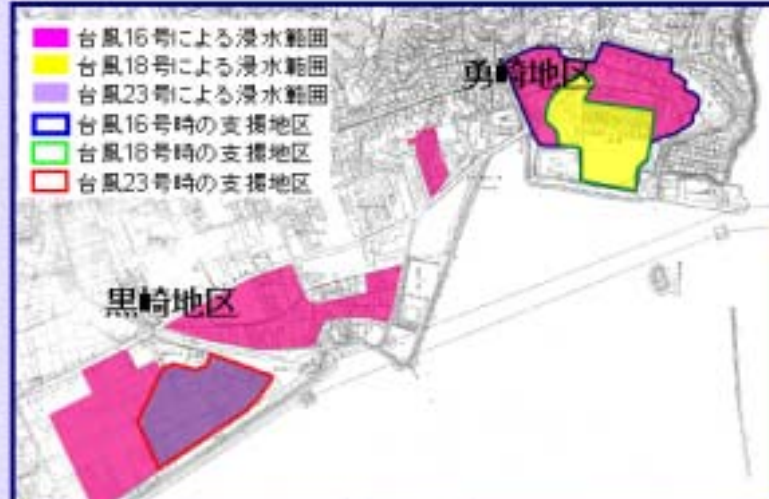
## 熊山町への支援経緯

29日	18:15	熊山町より徳富地先へ排水ポンプ車の要請
	19:05	徳富地先の排水ポンプ車運転開始
	23:10	熊山町より勢力地先へ排水ポンプ車の要請
30日	2:15	勢力地先の排水ポンプ車運転開始
	6:10	勢力地先ポンプ排水作業終了
	6:30	徳富地先ポンプ排水作業終了



**国土交通省の排水ポンプ車により浸水被害の早期解消【岡山県倉敷市】** 平成16年10月20日台風23号

平成16年10月20日に接近した台風23号により倉敷市玉島地区等において内水による浸水被害が発生した。浸水被害のあった倉敷市黒崎では内水排除ポンプと消防車により排水を行っていたが、ポンプ能力を上回り地区の浸水が進行した。このため国土交通省では、岡山県及び倉敷市からの要請により排水ポンプ車を派遣し、関係機関と協力して排水作業を行い浸水被害の早期解消に貢献した。



**ポンプ車活動状況**  
 H16.10.20 台風23号  
 岡山河川事務所より2台のポンプ車が出動  
 排水ポンプ車(1.0m<sup>3</sup>/s及び0.5m<sup>3</sup>/s)  
 延べ12時間20分の稼働により、  
 約29,100m<sup>3</sup>を排水



**ポンプ車稼働地区被害状況**  
 10月20日  
 浸水面積: 4.12ha  
 浸水戸数: 39戸(床下)



自治体より協力要請

排水ポンプ車出動



浸水の早期解消

